

Famio News

第52号

福島県鉄工機械工業協同組合

広報委員会



tekkou.or.jp

目次

理事長挨拶	2~3
県知事表彰授賞式	4
Zoom 講習会	5
アンケート調査報告	6~9
事務局より	10~11
青年部会より	12

早いもので、年末のご挨拶をさせて頂く時期となりました。組合員皆様には、平素より組合事業に格別のご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

12月に入り寒さが増すとともに何かと気忙しくなる時期となりました。各地から初冠雪の便りも聞かれ、いよいよ季節は冬本番でしょうか？

例年ですと、師走を迎えた街角は各地でイルミネーションが点灯するなど華やぎ、恒例の募金活動や歳末商戦が本格化するなど慌ただしい空気も漂い始め、この時期になりますと今年も早かったな~とか、どんな年だったかなど振り返り考える時期でしょうか。

今年、2020年を振り返ると新型コロナウイルス感染症の広がりにより激動の一年でした。

まるで映画の世界さながらに、一つの感染症がここまで世界を変える事になるとは、一年前のこの時期は、全く想像していませんでした。年初は新型コロナウイルスが中国で発生し、武漢で大変なことになっているという、少し対岸の火事のような感覚で見いていたものの、日本国内でクルーズ船でのクラスター発生から、2月末には学校の臨時休校、東京オリンピックの開催延期、日本国内で非常事態宣言が発せられるなど、飲食業、観光業を中心に大打撃を受け、企業の業績にも多大なる影響が出ました。また、スポーツや文化的なイベントも一時期は完全に開催できなくなってしまい、再開後も入場制限など制約付きで開催となり、今までの日常とはかけ離れた生活を送った年だったのではないのでしょうか。

夏過ぎからは各種GOTOキャンペーンが始まり経済がまた動き出してきた感がありますが、秋以降に人が動くと感染者の数も再度増え始め、経済活動促進（アクセル）と感染防止（ブレーキ）という一見すると相反するものを同時にするべきか否か非常に難しい判断が必要になってきています。テレワークやWEB会議など新しい生活様式や、働き方は大きく変革した、というよりせざるを得なかった面もありますが、大きく進んだ年になりました。今年取組み始めた新しい働き方はいずれスタンダードな働き方になっていきそうです。

ダーウィンの進化論ではありませんが、大きく環境の変化が伴っていくこれからの時代に生き残っていくためには、あまり過去にとらわれすぎず、変化に対応できることが必要不可欠だと感じています。

そしてまた、今年はこのコロナ禍の中、私たちは様々なことを考えさせられたと思います。経済、そして安全な暮らし…。中でも夫婦・親子・家族・そして仲間といった人と人の繋がり大切さを改めて感じさせられたそんな気がします。

最後になりますが、一日も早く新型コロナウイルスのワクチンや、特効薬が世界に広まり、また安心して気軽に食事や旅行に出かけられる日が早く来ること、東京オリンピック、パラリンピックが来年無事に日本で開催できること、そして何より世界経済が正常に機能し平穏な日常を取り戻し、組合員皆様の心身の健康と事業のさらなる飛躍が出来ます事を願い2021年が素晴らしい年になることを信じて2020年の残りの日々を過ごしていきたいと思えます。

いずれにしても今年もあと僅か、健康と安全に気をつけて過ごし1年を締めくくりましょう。



■ 福島県知事表彰

澁谷修一顧問の福島県知事表彰授賞式が
挙行されました

令和2年10月28日(水)杉妻会館におきまして、澁谷修一顧問の福島県知事表彰（商工功
労者）授賞式が挙行されました。

澁谷顧問、おめでとうございます。



■ Zoom講習会

コロナ禍のなか新生活様式になじまざるを得ない毎日ですが、皆様はいかにお過ごしでしょうか。来春には有効なコロナワクチンが広く普及し、コロナ禍の呪縛から解放されることを皆様も切望していると思います。

組合活動においては、三密を避けるべく、各種会合の開催も躊躇せざるを得ない状況にあります。たとえ開催されても参加をためらう組合員もおられると思われます。

そこで「Web上でのミーティング」が実現できるクラウドサービス「Zoom」の活用を経営研究委員会と共同受注委員会は共同で提案いたしました。

まず手始めとして去る11/12及び11/8の二日間、組合会議室にて「Zoom講習会」を開催しました。

青年部会の高橋部会長、藤橋・鈴木両副部会長を講師にむかえ、両日で合計20名の参加をいただき（佐藤理事長・星野副理事長はリモート参加）充実した講習会となりました。

この内容に関しましては、参加者にアンケート調査を実施後、組合ホームページにて公開する予定です。ぜひご一読をお願いいたします。

それでは、「Zoom会議室」でお会いできるのを楽しみにしております。

共同受注委員会 渡辺

経営研究委員会 永澤



■ アンケート調査報告

■新型コロナウイルス感染症による影響についてアンケート調査を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の「福島市商工観光部との交流懇談会」は今年度の交流懇談会は中止となりましたが、組合員の皆様の現況やご質問・ご要望を福島市へ伝えるためアンケート調査を実施いたしました。組合員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

アンケート調査の結果につきましては、9月24日（木）、佐藤理事長並びに石井専務理事が福島市商工観光部を訪問し、報告書の提出及び支援事業等の要望をいたしました。

【調査の主旨】

毎年8月に開催している「福島市商工観光部との交流懇談会」が新型コロナウイルスの影響により中止となった為、以下を主旨としてアンケート調査を実施。

- 当組合員企業に及んでいる新型コロナウイルスの影響について実態を把握し、福島市商工観光部へ当組合員企業の現況を報告する。
- 交流懇談会で組合員が予定していた質問を集約し、福島市商工観光部より回答をいただく。
- 当組合員企業の調査結果を踏まえ、福島市商工観光部へ今後の支援事業等をご検討いただけるように要望する。

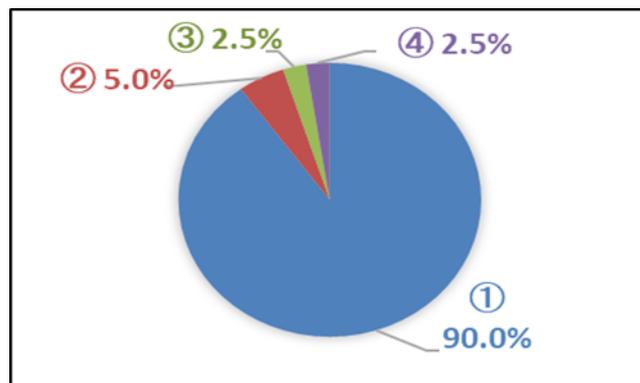
【調査期間】 令和2年8月6日(木)～25日(火)

【調査対象】 福島県鉄工機械工業協同組合組合員（50社）、鉄工組合共同受注 計51社

【回答企業数】 40社 (回答率 78.4%)

1. 新型コロナウイルス感染症に関連して事業への影響はありましたか？

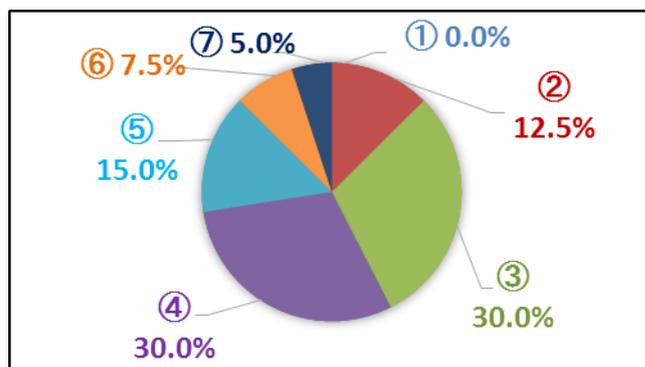
① 現在影響が出ている	36社
② 数か月以内に影響が出ると思う	2社
③ 当面、影響はでないと思う	1社
④ わからない	1社



2. 設問1で影響があると回答された事業者のみ回答（任意）

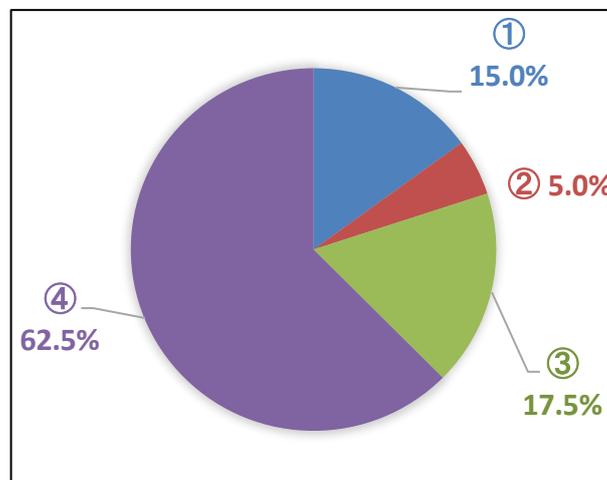
平常時の経営状況を100とした場合、影響を受けた後の現状についてお知らせください。

① 100超（増収）	0社
② 99～90（1～10%減収）	5社
③ 89～70（11%～30%減収）	12社
④ 69～50（31%～50%減収）	12社
⑤ 50未満（51%以上減収）	6社
⑥ わからない	3社
⑦ 無回答	2社



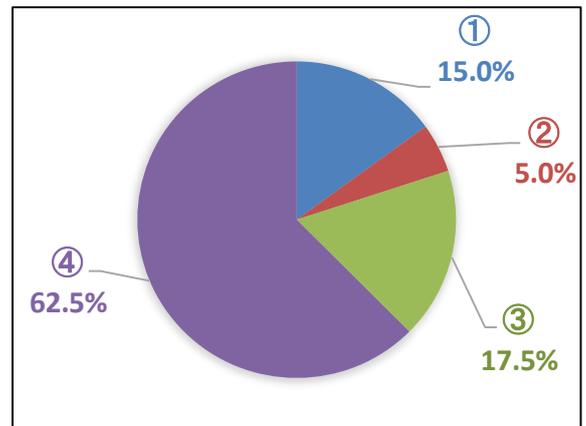
3. 持続化給付金についてお聞きします。

① 申請済み（給付決定）	18社
② 申請中	3社
③ 申請予定	7社
④ 申請予定なし	12社



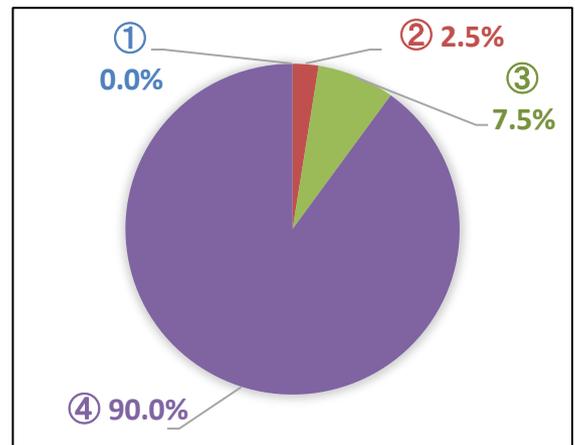
4. 雇用調整助成金についてお聞きします。

① 申請済み（給付決定）	6社
② 申請中	2社
③ 申請予定	7社
④ 申請予定なし	25社



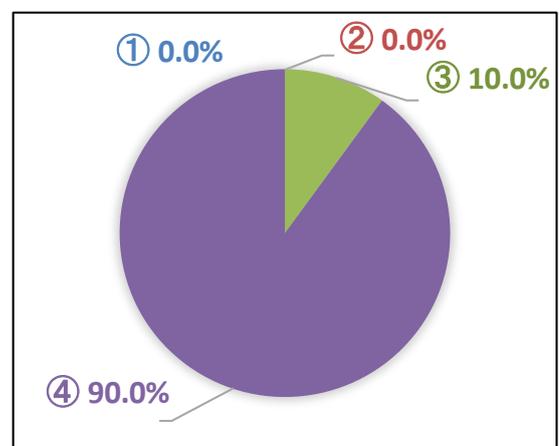
5. 地代・家賃負担軽減のための給付金についてお聞きします。

① 申請済み（給付決定）	0社
② 申請中	1社
③ 申請予定	3社
④ 申請予定なし	36社



6. ものづくり補助金の活用についてお聞きします。

① 申請済み（給付決定）	0社
② 申請中	0社
③ 申請予定	4社
④ 申請予定なし	36社



7. 福島市商工観光部への質問・ご要望等がありましたらご記入ください。

- 福島市事業者営業継続支援給付金等などの事業経営に係る支援対策の検討は今後行う予定はございますでしょうか？

アンケートの結果

新型コロナウイルスの影響について、「現在影響が出ている」との回答が90%、「数か月以内に影響がでる」との回答が5%、これらを合わせると95%の組合員企業が新型コロナウイルスの影響を受けております。影響の大きさとしては、「10%以上の影響を受けている」との回答が75%、「30%以上の影響を受けている」との回答が45%となりました。

また、行政の支援策の利用状況としては、給付決定・申請中・申請予定を合わせると「持続化給付金」が70%と最も多く、次いで「雇用調整助成金」が37.5%となりました。

アンケートの結果を踏まえ、組合としての総括

今回のアンケート調査結果では、新型コロナウイルスの製造業関連への影響は予想以上に大きく、下請け構造にある組合企業の売上見込みは今後もしばらくは厳しい状況が続くことが考えられます。

国の持続化給付金・雇用調整助成金、また自治体の各種支援策等を活用し経営を維持している企業も少なくないと思われま。

新型コロナの感染拡大から半年以上が経過し、資金繰り緩和効果も薄まる時期を迎えております。今後各企業の景況がコロナ前の水準に回復する時期が中長期になるような場合には、現状の支援策では限界にきており、新たな支援策や減免措置等のご検討をお願い申し上げます。

「融資制度（新型コロナウイルス対策特別支援金（実質無利子型）等）」も創設されておりますが、長期間に渡り売り上げが大幅減少するなか、雇用を維持しながら営業を継続するためには、従業員の休業手当だけでは立ち行くはずもなく、補助金や助成金など返済の必要のない支援給付金等、資金面に関する要望が多くなっております。

■新規加入組合員のご紹介

企業名 (株)涌井組 (わくいぐみ)
代表者 涌井 渉
郵便番号 960-8057
住所 福島市笹木野字鎌古屋東3番地の2
Tel 024-558-8468
Fax 024-556-1318

この度、新規に加入させて頂き誠にありがとうございます。

弊社は主に工場の土の中から屋根の上まで、電気、ガス、上下水道以外の工事を行っております。

組合員の皆様との交流を深めさせて頂きたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

■組合事業報告・予定

開催日	事 項
R2.8.5	第5回 理事会
8.21	福島市商工観光部との交流懇談会(中止)
9.2	健康診断 (14社・95名)
9.15	第1回 経営研究委員会
9.22	亀岡よしたみ後援会 緊急幹部会
9.24	福島市商工観光部訪問
9.24	第1回 共同受注委員会
10.7	第6回 理事会
10.28	経営研究委員会・共同受注委員会 合同正副会長会議
11.13	「澁谷修一氏 福島県知事表彰祝賀会」発起人会
11.25	福島県中小企業団体中央会 第2回常任理事会 (連)
12.18	組合トップセミナー
12.18	第7回 理事会
R3.2.5	組合新年会

■新職員のご紹介

この度、新職員となりました野田嘉孝と申します。

鉄工業界は経験が浅く至らない点が多いのですが、組合員の皆様並びに組合職員の皆さんにご指導をいただき、勉強の日々を過ごしております。

1日でも早く皆様のお力になれるよう、勉強と努力を怠らず、毎日の仕事に取り組んでまいります。

今後ともよろしくお願いいたします。



■ 青年部会事業報告・予定

日付	行事	場所	人数
7月30日	令和2年度 第2回 役員会	リモート会議	6名
8月8日	令和2年度 青年部 納涼祭	和食 裕	中止
9月20日	第7回 鉄工組合青年部ゴルフコンペ	パーシモンカントリークラブ	中止
10月16日	令和2年度 第3回 青年部定例会	組合事務所 2F	5名
11月12日	鉄工組合ZOOM講習会 補助	組合事務所 2F	3名
11月18日	鉄工組合ZOOM講習会 補助	組合事務所 2F	3名
12月4日	令和2年度 青年部 忘年会	個室居酒屋 もみじ庵	13名
R3年1月	令和3年度 青年部 新年会(予定)	-	-

※納涼祭・ゴルフコンペにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止と致しました。

■ 青年部会員 募集のお願い ■

青年部会では組合企業に限らず部会員を随時募集しております。**48歳未満**の後継者の方は、是非とも入会をご検討願います。
また、入会希望の方は組合事務局へお気軽にお問い合わせください。